

発明に関する支援&商品開発

小さなアイデアを守る画期的な
知財訴訟費用保険を発売開始!!

発明ラボックス

発明教室の松本代表



発明ラボックス（新宿区大久保、松本奈緒美代表、03・6273・9360）の起業は、松本代表自身が「お金をかけない発明」をモットーにアイデア商品を考え、数々の企業とライセンス契約をしてきたことがきっかけである。現在、個人会員約1万人、ツイッターフォロワーは約4万人にのぼり、アイデアを権利化する支援および商品開発などを手がけている。

まとまった会員数のもと、同社は昨年12月より「発明ラボックス会員専用・知財訴訟費用保険（引受会社・あいおいニッセイ同和損害保険会社）」の販売を開始した。

同社会員は個人が多く、権利を取得しメーカーにアイデアを売り込んでも「個人が権利者か、無視して商品化しよう」といったことが、実はしばしば起きていた。個人や中小企業なら、費用をかけてメーカーを訴えてこないだろうとの計算が背景



ライセンス先の展示会にて

知財訴訟費用保険



発明ラボックスサイトへも
アクセスしてみてください!
<https://www.hatsumeibox.com>

にある。こうした問題を解決するために、この保険加入者は、第三者に侵害され訴訟等を起こしたり第三者から権利侵害を提起され訴訟等になった際の裁判費用が補償される。遡って裁判の弁護士報酬のみならず、鑑定費用や警告書費用なども補償するという、これまでにない画期的な保険である。特約になるが、採用してくれたメーカー（専用実施権者、独占的通常実施権者、販売委託契約、販売代理店契約またはライセンス契約等の契約関係のある者）も、保険期間中に、権利者から訴訟の提起等を受けたものが補償の対象になるので、メーカー側もメリットがあるのだ。

発売と同時に大変好調な売れ行きである。個人のみならず、権利者が法人の場合もご用意しているので、ご興味ある方はお気軽にご連絡ください。